

堺市手をつなぐ育成会 主催

障がい児の 思春期・性教育 zoomセミナー



障がい児の保護者として、知っておきたいたいせつな話

「心が生きる性教育」 ～こころとからだの主人公に～

障がい児の親にとって悩ましい『思春期や性の問題』を学ぶセミナーです。講師には千住真理子先生をむかえ、『性』のことを父母が肯定的に捉えられるようなお話をして頂きます。

今回、ご自宅で受講できるオンラインセミナーですのでお母さんだけでなく、**お父さんにも一緒に**聞いていただきご家族で『性』について、共通認識を持ってもらえる機会になればと思います。ふるってご参加ください。

日時 令和 **3** 年 **2** 月 **13** 日 (土)

10:30~12:30

定員 **100**名 (定員になり次第、締め切ります)

申込方法 裏面の申込フォームで申込ください

主催 堺市手をつなぐ育成会
共催 地域活動支援センターぱれっと
問合せ TEL: 072-250-9022 (ぱれっとまで)
メール: palet@p-s-sakai.net

申込について

定員 100名（定員になり次第、締め切ります）

申込方法 以下の申込フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/Pggvq3WFvjdpzGuU8>

※pisu.event@gmail.comからのメールが受け取れるようメールの設定をお願いします。

※お申込み直後に「返信メールが来ない」
当日3日前になっても「zoomIDなどが届かない」
という場合は ぱれっとにご連絡ください
（ぱれっと連絡先は、表面にあり）



講師紹介 千住真理子先生

堺市の中学校で音楽を受け持った後に、支援学級の担任となり、百舌鳥支援学校にも勤務。支援学校で性教育を始め、子どもたちが熱心に学ぶ姿に刺激を受け、退職後は福祉型専攻科「ぼぼろスクエア」で「進路」と「性教育」の授業を受け持つ。
（障がいのある青年の性のセミナー、支援者や保護者対象の性のセミナー、障がいのある中学生への性のセミナーなど）

～先生より、メッセージ～

私たちは学校時代に性教育を学んでいないので、
教えてよいの？ どう教えたらよいの？ と不安ですよ。ね。
大丈夫です！ 子どもたちは自分のからだや異性のからだ、
命の誕生、おつきあい等が学べる性教育が大好きです。
性は「心が生きる」と書きます。
心が軽くなり、今日からできる性の話をしたいと思います。

このセミナーは
堺市手をつなぐ育成会と
地域活動支援センターぱれっとのコラボで実施します。

手をつなぐ育成会は、**全国組織をもつ知的障害の団体**で、
47都道府県に支部があります。
堺市育成会は、全国でも最も長い歴史のある団体で、
発足当初から堺市立の支援学校の多大なご理解をいただき、
堺市の知的障害児者のための活動を行っています。

ぱれっとは、NPO法人ぴーすが運営している**地域活動支援センター**です。
地域活動支援センターとは、堺市の委託事業で、障害者・児、家族を対象に実施。
日常生活の憩いの場として、プログラム活動や当事者の力を高める活動など
利用者の生活に密着した支援を行うところです。

NPO法人ぴーすとは・・・

発達障がい、知的障がい、自閉スペクトラム症、ダウン症、肢体不自由など、あらゆる障がい児とその家族のたのしい暮らしを支援する団体です。
なかみずし事務所があります。ぱれっとも同じ場所にあります。

ぴーすを立ち上げたスタッフは、「障がい児の母親」

当事者としての感性を大切に、各家庭が障がいと上手につきあい、自分たちらしく暮らすことを応援しようと、平成17年に法人を設立しました。

